

神鋼病院 大腸骨盤外科について

— 機能を残すやさしい治療を目指して —

本年より神鋼病院大腸骨盤外科は、大腸がん専任の医師を3人に増員して診療にあたります。次の3つの特色を生かして地域の皆様に貢献したいと思えます。

① 腹腔鏡下大腸切除への取り組み
大腸癌だけでなく大腸憩室炎などの良性疾患にも行います。もちろん病気の進行度などに応じて適切な形で低侵襲手術に取り組んでいきます。

② 肛門温存の希望を出るだけ叶える。
かつては永久に人工肛門が必要であった肛門近傍の直腸癌に対しても、括約筋間切除術による肛門の温存を図ります。

③ 再発大腸癌に対して治療を目指して治療します。
肝臓・肺・骨盤内に再発した大腸癌に対しても出来る限り外科治療による根治を目指します。

著名人がこの手術を受けたことで認知度が高まり、腹腔鏡手術を希望される方も増加してきました。1cmほどの創を4ヶ所、腸管を取り出すための5cmの創を1ヶ所おくことで手術は可能です。腹腔鏡手術の長所は小さな術創にあり、術後の疼痛や運動制限も少ないために術後早期のQOLの低下は開腹手術に比べて少ないでしょう。最近までは早期癌のみがその対象でしたが、現在では進行癌にもその対象を広げつつある病院が増えていきます。

しかし、胆嚢摘出術と比べると手術が複雑であることや、悪性腫瘍に対する治療効果が開腹手術と同等であるか十分に不明であることから、その適応に関しては厳密に行わ

腹腔鏡下大腸切除への取り組み



大腸骨盤外科 部長
石井 正之
Masayuki Ishii

平成2年に自治医科大学を卒業。日本外科学会認定医、日本消化器外科学会専門医、日本大腸肛門病学会専門医、日本内視鏡外科学会技術認定医等の資格を持つ。

れる必要があります。

私が2008年まで在籍した静岡がんセンターでは、それまでの6年間で約560例の腹腔鏡下大腸切除術が行われ、5年累積生存率はステージ1で91%、ステージ2で94%、ステージ3では88%でした(図1)。これは開腹手術と単純に

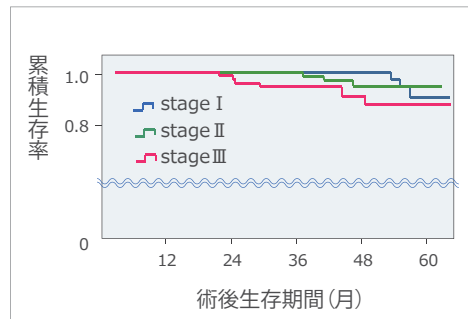


図1 5年累積生存率

Shinko Hospital

Medical News

・大腸骨盤外科のご紹介

・開業医探訪
「大田整形外科クリニック」

・インフォメーション

- ・腹部救急ホットライン開設のご案内
- ・CT更新に伴う予約制限について
- ・地域医療連携センター開設について
- ・講演会のご案内

神鋼病院理念

地域医療に貢献し、信頼される病院を目指します。

基本方針

1. 患者さんの立場にたった「あたたかい」医療を提供します。
2. 個人の尊厳と生活の質を重視した医療を実践します。
3. より良い医療を提供するために、常に学・技の研鑽に励みます。
4. 全ての領域における医療安全に最大限の注意を払います。
5. 快適で清潔な医療環境の構築に努力します。

医療法人社団 神鋼会 神鋼病院

〒651-0072 神戸市中央区臨浜町 1-4-47
TEL: 078-261-6711 (代表)
FAX: 078-261-6726
URL: <http://www.shinkohp.or.jp/>
発行責任者: 病院長 山本 正之
編集責任者: 神鋼病院広報委員長 山神 和彦

Information

Information 1

地域医療連携センター開設について

2013年4月より、神鋼病院 地域医療連携センターが開設致しました。地域の中核病院として、今まで以上に地域の先生方との連携を強化はかるよう努めてまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

地域医療連携センター長
鈴木 雄二郎



Information 2

CT 更新に伴う予約制限について

2013年5月に、2台あるCT装置のうち1台を更新いたします。このため4月26日夕方より5月15日の期間、1台でのCT検査運用となります。ご迷惑をおかけしますが、お急ぎでない場合は情報量の増える新装置になってからのご予約とさせていただきます。ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

また、新装置(Aquilion ONE / ViSION Edition 最新・最速の320列)稼働に併せて、記念講演会(講師 山梨大学教授 荒木 力先生)を2013年5月16日(木)開催の神鋼外科フォーラム時に予定しておりますので、是非ご参加ください。(詳細はホームページをご覧ください)

Information 3

腹部救急ホットライン開設のご案内

当院外科では、4月より急性腹症を含めた

【腹部救急ホットライン】を開設いたします。

近隣の先生方が日常診療でお困りになるような急性腹症の症例について、ご連絡いただきましたら外科スタッフが直接対応させていただきます。どうぞ、お気軽にご相談ください。

5月から電話回線が2本に増えます!!

腹部救急ホットライン

Tel : 080-4652-4684

E-Mail : qqf@shinkohp.or.jp

Information 4

講演会のご案内

■ オーダーメイド医療研究会講演会のご案内

- 日 時: 平成25年4月18日(木) 18時30分~19時30分
- 場 所: 呼吸器センター・管理棟 5階 大会議室 (神戸市中央区臨浜町1-4-47 TEL(078)261-6739)
- 演 題: 『蕁麻疹いろいろ』
講師: 神鋼病院皮膚科 科長 今泉 基佐子
- その他: 日医生涯教育講座認定1単位取得予定

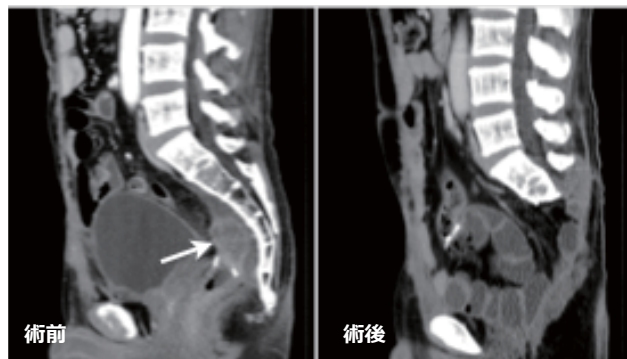


図5 骨盤内局所再発腫瘍

直腸癌術後で一番問題となるのが骨盤内再発（局所再発）です。以前は約2割の方が直腸癌術後に局所再発していましたが、手術技術の向上等で減少傾向にはあります。しかしそれでも約1割近くの方が骨盤内に再発しているというデータもあります。再発した方には多くの施設が化学療法や放射線治療のみで対応しておりますが、当院では適応が

再発大腸癌に対し 治癒を目指して治療します

ある方には骨盤内臓全摘術（仙骨合併切除）を含めた拡大手術を行います。図5の方も拡大手術を行い、3年間無再発で経過されております。今まで大腸癌骨盤内再発の方に拡大手術を含めた手術を行い、約75%の5年累積生存率を得ております。また同時に重粒子線治療の説明も行っており、希望される方には重粒子線治療が可能な施設においてセカンドオピニオンを含めて受診していただいています。

当院では骨盤内再発のみではなく、肝転移に関しても積極的に切除の方針を貫いています。従来は一部の肝転移症例のみしか切除の対象となりませんでした。化学療法法の進歩により10ヶ所以上の転移があっても切除の対象となる方も出現しています。近年では化学療法を併用することで肝転移手術症例の5年生存率が4割近くになってきました。今まで

筋に浸潤がなければ肛門温存は可能であり、術後も日常生活は十分に可能であることがわかってきました。しかし我々がこの手術を行った方に術後の肛門機能について調査を行ったところ、術後1年以上経過しても半分の方に便失禁があり、6割の方が失禁に備えてパッドを使用しています。肛門が残ったとしても元の肛門機能ではないことを十分承知していただいた上で手術を選択していただく必要があると思います。しかし肛門機能は良好でないにもかかわらず、患者さんの満足度は非常に高く、肛門温存を強く希望される患者さんにはこの手術を引き続き行っていきたいと思います。

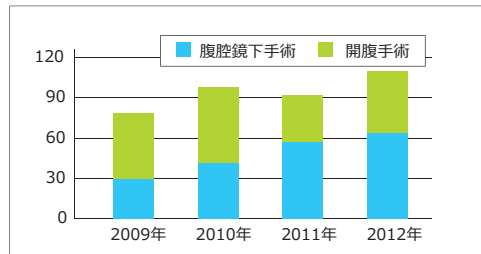


図2 当院における腹腔鏡手術の割合

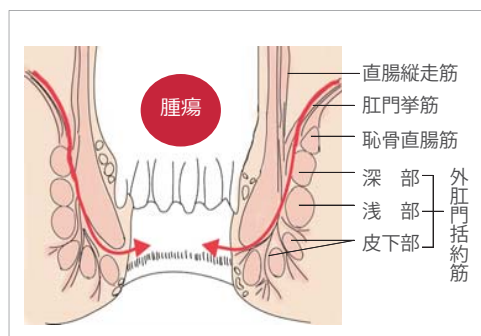


図3 肛門管の解剖



図4 肛門管近傍の腫瘍

今まで高い割合で永久の人工肛門を必要としていた肛門近傍の直腸癌に対しても、技術的には肛門を温存することが可能です（図3）。図4の部位に癌がある方でも十分に肛門

温存は可能です。失禁を防ぐために肛門括約筋は2層に腸管を取り巻いていますが、このうち内側の内肛門括約筋を切除することにより肛門近傍の直腸癌といえども外肛門括約

肛門温存の希望を出せるだけ叶える

比較することは出来ませんが、非常に良好な成績といえます。日本臨床腫瘍研究グループ（JCOG）による進行癌に対する腹腔鏡下手術と開腹手術の根治性に関するランダム化比較試験が行われ、現在その生存率の解析が行われています。腹腔鏡手術が開腹手術と比べ

て同等に癌を治癒できるかはその解析結果を待つ必要があります。当院では患者さんに現在の状況を説明した上で進行度に合わせて腹腔鏡手術をお薦めしています。図2が2009年からの当院における大腸切除手術における腹腔鏡手術の割合の推移です。

筋に浸潤がなければ肛門温存は可能であり、術後も日常生活は十分に可能であることがわかってきました。しかし我々がこの手術を行った方に術後の肛門機能について調査を行ったところ、術後1年以上経過しても半分の方に便失禁があり、6割の方が失禁に備えてパッドを使用しています。肛門が残ったとしても元の肛門機能ではないことを十分承知していただいた上で手術を選択していただく必要があると思います。しかし肛門機能は良好でないにもかかわらず、患者さんの満足度は非常に高く、肛門温存を強く希望される患者さんにはこの手術を引き続き行っていきたいと思います。

今回はJR灘駅・阪神岩屋駅から歩いてすぐの「大田整形外科クリニック」へお伺いしました。



整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科
大田整形外科クリニック



診療を開始されてどれくらいになりますか？

平成13年8月「岩屋メデイカルハット」オープンに合わせて開業しました。今年の8月で丸12年経つことになりました。

どのような患者さんが来院されますか？

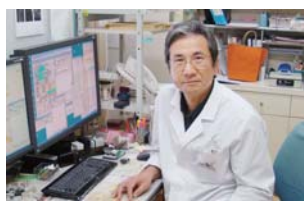
患者さんの分布は灘区と中央区にまがり、東西方向に広がっています。また、近くにHAT神戸があることから老若男女問わず来院されます。近くの幼稚園や保育所から、怪我で急いで診て欲しいと依頼もよくあります。午後診では、仕事帰りのサラリーマンの方々が多く受診されますし、首や肩、腰、膝等の痛みを主訴に来院されるご高齢の方もおられます。

診療にあたり心掛けていることは？

とにかく丁寧な診察や説明を心掛けています。狭い待合室で長くお待ちせられていることが多いので、診察を受けられた後に、当院で診察を受けてよかったですと満足して頂けるようなクリニックでありたいと考えています。

今後のこと

疾患によっては精密検査や手術が必要になる場合がありますので、病院との密接な連携を大切にしております。また、患者さんはインターネット等を通じて多くの情報をお持ちですので、様々な疑問や質問等に丁寧に対応できるよう、常に知識のアップデートに努めています。



大田整形外科クリニック

- 神戸市灘区岩屋北町5丁目1-31
- TEL : 078-882-8822
- 診療科：整形外科・リウマチ科
・リハビリテーション科
- 休診日：水曜・土曜午後・日曜・祝日
- 診療時間

	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
15:30~18:30	○	○	×	○	○	×